

# 2024年秋(8-9月)出発者向け 交換留学(授業履修型)

2025年春(1-3月)出発者も同時募集中

2023年11月  
国際プログラム推進課

## (参考) 外務省の定める危険情報について

本学では、日本の「外務省の定める危険情報および感染症危険情報においてレベル2未満となっていること」が留学条件です。

現在、全世界に発出されていた感染症危険情報はレベル1が解除されています。

今後レベルがあがる可能性や、サル痘などの感染症、治安情勢の変化などに備え、以下の誓約書の記入・提出をお願いしております。

誓約書「海外留学プログラム渡航誓約書」

<https://www.shibaura-it.ac.jp/extra/studyabroad/pledge.pdf>

(参考) 外務省の定める危険情報および感染症危険情報レベル

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

# 募集説明資料の構成

① 交換留学について

② 応募方法について

③ よくある質問について

④ 参考：学内審査通過後の手続き

## そもそも交換留学とは？

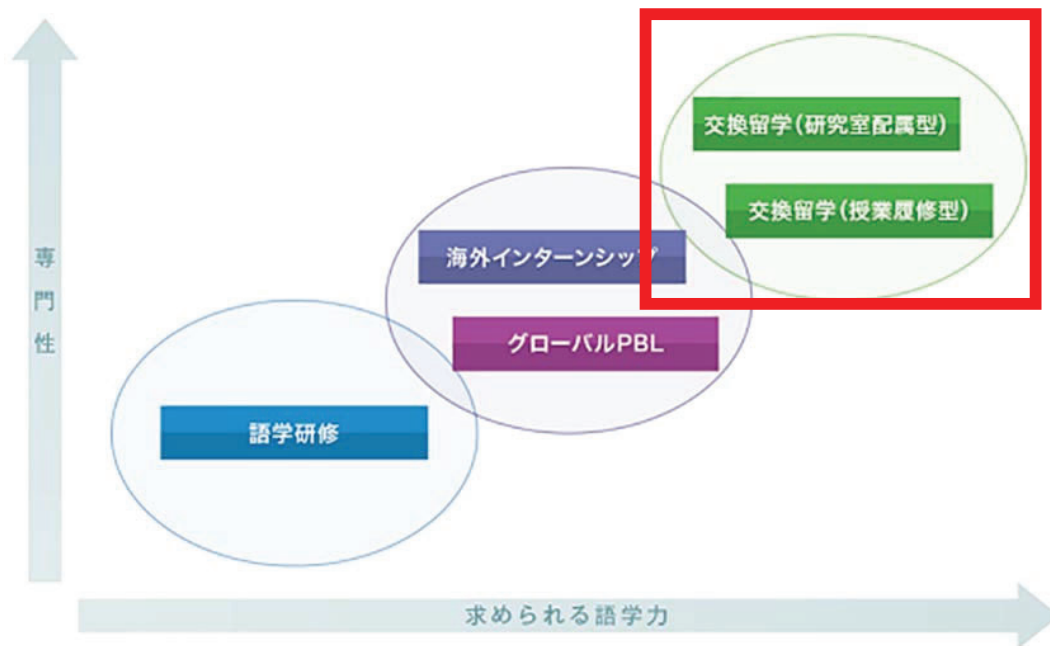
交換留学とは一定以上の期間  
海外に留学する長期プログラムです。

期間は3ヶ月～1年程度が多く、  
海外の大学で正規学生と同等に扱われながら在籍します。

1) 授業履修型プログラム（海外協定校で専門科目を学ぶ）

2) 研究室配属型プログラム（海外の大学で研究活動を行う）

## プログラムの位置づけ①



交換留学とは...

英語を学ぶプログラムではなく、英語でさらに専門領域を深める、**一定の語学力と専門性**が求められるプログラムです。

## プログラムの位置づけ②

	授業履修型	研究室配属型
対象学生	原則として学部2年生の春休み以降	原則として学部3年生の春休み以降
渡航期間	原則1～2セメスター (協定校の学年暦に従う)	2週間～1年の間で任意に設定可能
出発時期	秋(8-9月)もしくは春(1-3月)が多い (協定校の学年暦に合わせて渡航)	随時(各自で調整したタイミングで渡航)
留学先の 選び方	英語開講科目を提供する協定校から選ぶ  ※交換留学(授業履修型)の対象校リストの中から 諸条件 ・自分が留学する時期に履修希望科目が十分に開講されているか ・協定校が定める出願資格(英語力や成績)を満たしているか等 を踏まえて選択	下記2つの方法があります。 ①指導教員のコネクションを基に海外留学する (受入可能な海外の研究室を紹介してもらう)  ②研究室配属型プログラムを提供する協定校から選ぶ ・国際部が協定校を紹介するが、学生自身が協定校にコンタクトをとり受入依頼 ・履歴書や研究計画書を入念に準備し、受入内諾を得られるようにアピールする必要あり
申し込み	【応募期間】 春出発：5月中旬～7月中旬 秋出発： <b>2023年11月10日(金)～2024年1月19日(金)</b>	・期間が任意で設定できるため、明確な応募期間はなし ・興味があれば随時、国際部や指導教員の先生に相談すること  ※渡航する3～4ヶ月前頃には、海外の大学とプログラム期間について合意ができていないことが望ましい

# 交換留学を支援する補助制度

1. **芝浦工業大学 海外留学奨学金**  
協定校へ留学する学生を支援するもの  
留学先の地域や成績により、月額4万円～10万円
2. **芝浦工業大学 授業料支援奨学金**  
(通常、交換留学では留学先での授業料は免除)  
授業料がかかる協定校へ留学する場合に、所定の条件を満たすことで授業料を補助  
<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

本学以外の奨学金支援団体

<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

<過去に本学学生が受け取っていた奨学金>

業務スーパージャパンドリーム奨学金、ウルカヌス奨学金

<https://www.kobebussan.or.jp/overseas.php>

<https://www.eu-japan.eu/ja/VinE-application-form>

交換留学に参加する前に  
押さえておくべきこと

## 押さえておくべきこと

# その1 各種手続きは 学生主導で行う



交換留学プログラムでは、  
・学内出願  
・協定校出願  
・ビザ申請  
各種手続きを、学生自身が主導的に  
行う必要がある

留学先や大使館が相手の手続きは、怠ると  
留学ができなくなる場合もある

留学先や大使館から案内がきたら放置せずに  
すぐ確認すること  
(締め切りがタイトな場合あり)

自分がいつまでに何をしなければならないか  
しっかり把握し、余裕をもって準備を進めること

## 押さえておくべきこと

# その2 交換留学生 としての心得



交換留学は本学と留学先との関係性で実現  
している  
「自分は芝浦工業大学を代表している」  
という自負を持つこと

出願や渡航準備、渡航後も学内の案内等、  
留学先から連絡があるので、迅速に対応す  
ること

学生の言動が、今後の留学先との関係や後  
輩の留学に影響することもある

上記を十分に理解した上で応募すること

# 参加学生の声

留学に行くまでは、私なんかが海外でやってけるかと不安に思っていたのですが、**実際に参加して後悔するようなことは全くありませんでした。**

学生の期間が自分の時間を一番自由に使い、**いろんなことに挑戦できる時期**です。

今後多国籍の人と関わりを築くなかで、色々な考え方や文化を知っているということは大いに役立つはずです。**留学を迷っている学生は是非挑戦してください。**

交換留学は学生生活を送る今しか体験できないことなので**一度でも参加することを強くおすすめ**します。

正直コロナ渦での留学は大変でした。  
でもだからといって怯えて留学を諦める必要はない  
と思います。**留学に本気で行こうと思っていれば  
余程の事ではない限り実現可能です。**

不安だったり手続きが面倒だったりしますが、  
それを**上回る価値がある**と思います。

当初は英語力もないまま行くことにとても不安でしたが、  
いざ留学してみると英語しか通じない環境になる  
ため、**自然と英語が身につくようになりました。**

**行くか悩んでいるんだったら行くべきです！  
行ったらなんとかなります。**

## 国際部からのメッセージ

いかがでしたでしょうか。

説明を通じて少しでも交換留学プログラムに興味を持っていただけたら幸いです。

社会人になると、中々海外への長期留学はできません。  
また学生であれば奨学金の制度も充実しています。

もし、少しでも交換留学に興味があるのなら  
**「時間」と「金銭的サポートに恵まれた」**今こそ、  
思い切ってチャレンジしてみてください。

交換留学は皆さんが今暮らす生活を離れるプログラムです。  
辛いこと、厳しいこともあるかもしれませんが。  
**しかし、その分成長にも繋がります。**

これからの大学生活をどう過ごすかは、あなた次第です。  
**充実した、大きな成長に繋がる、記憶に残る体験**をしたければ  
交換留学はきっと一つの選択肢になると思います。

少しでも関心があれば、ぜひご相談ください！



興味を持ったよ！  
という方へ

# 応募手続きについて

## まずは全体像を確認しよう！

### 秋出発(今回の募集)のスケジュールの目安

2023年度	11月	募集資料を公開 募集資料等を参考に教員とよく相談の上留学計画を立てること
	11-1月	学内出願締切（2024年1月19日(金)） 協定校への出願に先立ち学内審査を実施。まずは学内出願を行うこと。 ■学内出願エントリーフォーム <a href="https://forms.office.com/r/gavqvpt91B">https://forms.office.com/r/gavqvpt91B</a> ■海外留学授業料支援奨学金申請フォーム【該当・申請する場合】 <a href="https://forms.office.com/r/JPxQ0adL6d">https://forms.office.com/r/JPxQ0adL6d</a>
2024年度	2月	学内審査の結果受領(2024年2月29日(木)まで) 学内審査の結果通知。学内審査で認められた協定校にのみ出願可能。 協定校出願手続き 説明会(2024年2月29日(木)17:00-18:00)
	3-5月	協定校出願 協定校出願以降の各種準備の進捗はフォームの入力を通じて国際部に報告 ■進捗フォーム 学内出願の審査を通過された方に、国際部より連絡
	6-8月	協定校審査の結果受領 協定校からの審査結果を確認すること。この結果により留学の可否が決定。
	7月	渡航準備(ビザ申請など) ビザ申請、航空券手配等、実際に渡航するための準備
	8-10月	留学開始 協定校の授業開始に合わせて各自渡航 ■渡航中フォーム 国際部より連絡。留学中はこのフォームを使用。

※2025年春渡航者についても今回学内出願の対象となります。  
学内審査の結果通知は2024秋渡航者と同じく2024年2月29日に実施しますが、その他手続きは2024年9月以降となります。



## 学内出願に必要な資格

・出願するには以下の出願資格をすべて満たしている必要があります。

1. 本学の学部または大学院の正規課程に在籍している学生であること

※原則として学部2年生の春休み以降が渡航対象

2. 留学後、本学にて学業を継続し学位を取得する意思があること

※留学期間中に卒業(修了)、退学、除籍の予定のある学生は要件を満たさない

※学部生で、留学期間中に本学大学院へ進学する予定の場合は相談すること

3. 成績基準および英語力基準を満たしていること

※出願時点の直近期および累積の成績評価係数が2.00以上(3.00ポイント満点)かつ、TOEICスコア400点以上  
成績評価係数は成績通知書上のGPA(4.00ポイント満点)とは異なる。算出方法は以下を参照

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

※成績基準と英語力基準を満たしていない場合は、英語での質問を含む面接試験で適性を確認する可能性あり  
対象者には別途メールにてお知らせ

4. 留学希望の協定校に出願条件がある場合はその条件を満たしていること

あるいは協定校に出願する時まで満たせる見込みがあること

※特に英語力や成績が重要

5. 留学の実現に向けて自ら主体的に考え行動できる学生であること

※留学前後の学習・進路の計画(休学の要否の判断、就職活動、大学院進学への影響など)について主体的に進められること

※各種手続き(協定校への出願、ビザ申請などの渡航手続き、学内諸手続)を自ら主体的に行えること

6. 保証人の承諾を得られること

## 留学先の決め方は？

段階	詳細
(1) 候補の リスト アップ	<p>・「<a href="https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html">交換留学(授業履修型)対象校リスト</a>」を参考にしてください。</p> <p><a href="https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html">https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html</a>                      ↳必要な英語力、開講分野、費用面の情報について、協定校へのヒアリング結果をまとめたもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・留学先候補をリストアップする際に参考にすること</li> <li>・最終的には、協定校ウェブサイト必ず確認し、最新の公式情報を入手すること</li> <li>・本リストと協定校ウェブサイトの内容に相違があった場合、後者が正規情報</li> </ul> <p>・<a href="https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/report.html">体験談や協定校紹介コンテンツ</a>も参考にしてください。</p> <p><a href="https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/report.html">https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/report.html</a></p>
(2) 精査・ 絞り込み	<p>リストアップした各協定校について、<a href="#">協定校ウェブサイトにて最新情報を確認</a>して、絞り込みましょう。 注意すべきポイント3点は下記の通り</p> <p><b>①出願資格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協定校が定める出願資格を満たしているか？ (特に語学力と学業成績は、協定校出願時に証明書提出を求められる場合あり)</li> <li>・出願手続きについて記載されたページも確認し、間に合うように証明書を用意すること</li> <li>・その他の要件も確認し、スムーズに出願できるよう準備すること</li> </ul> <p><b>②授業科目の開講状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・履修したい授業が留学期間中に開講されるか、科目リストやシラバスで確認</li> <li>・履修科目は原則として教員と相談</li> <li>・開講予定の科目でも協定校の事情で開講されないことがあるため履修計画には幅を持たせておくこと</li> <li>・履修科目数の上限・下限が設定されていることがあるのでよく確認すること</li> </ul> <p><b>③協定校に支払う費用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業料(Tuition fee)は多くの協定校で免除されるが、「Registration fee」「Facility fee」「Student Service fee」等が発生するのが一般的(円換算で1~5万円が一般的だが米国は高額な可能性あり)</li> <li>・協定校ウェブサイトによく確認すること</li> </ul>

# 海外派遣プログラム ページ



## 海外派遣プログラム(オンライン含む)

海外派遣プログラム概要	→
プログラム紹介	—
語学研修	→
グローバルPBL	→
海外インターンシップ	→
交換留学	→
協定校等主催プログラム・短期プログラム(スタディツアーなど)	→
留学時に利用できる奨学金	→
海外協定校情報・留学体験談等	→
留学時の注意	→
教職員の海外派遣実績	→

## 本学の取り組み

学長メッセージ	→
グローバル化の歩み	→
実績	→
海外協定締結校	→
推進プロジェクト	+
グローバル教育	+

## 海外派遣プログラム(オンライン含む)

海外派遣プログラム概要	→
プログラム紹介	—
語学研修	→
グローバルPBL	→
海外インターンシップ	→
交換留学	→
協定校等主催プログラム・短期プログラム(スタディツアーなど)	→
留学時に利用できる奨学金	→
海外協定校情報・留学体験談等	→
留学時の注意	→
教職員の海外派遣実績	→

## 学内

学内プログラム	→
プログラム	→

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/>

# 交換留学 ページ

## 面談の方法

国際部では随時希望者と面談を行っています。  
興味がある方は下記からお申し込みください。担当者とはZOOMで面談を行います。  
(本学アカウントからアクセスしてください。)

<https://forms.gle/yA9ybwVYfxZ8JGAcA>

## 申し込み方法

通常、秋出発向けは11~1月、春出発向けは前年5~7月頃に応募を受け付けています。  
説明会資料、対象校リストから興味のある大学を調べて、エントリーください。

説明会資料ご確認後は、交換留学(授業履修型)対象校リストから興味のある大学を調べてみてください。

また関連リンクでは、協定校の詳細情報や学生体験談をまとめています。

📄 募集説明会 \*2023/10/11update  
2023/11/10(金) 17:00-18:00 Zoomにて実施

▽説明会への参加はこちらから▽

<https://shibaura-it.zoom.us/j/93708644459>

ミーティングID: 93708644459

\*学内アカウントよりログイン後、ご参加ください。

\*後日資料・動画はこちらのページで公開予定です。

📄 交換留学(授業履修型)対象校リスト \*2023/10/26update

• [交換留学\(授業履修型\)対象校リスト\\_20231026\(184.1KB\)](#)

[https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long\\_term.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html)

# よくあるご質問

## 留学費用はどのくらいかかりますか？

・交換留学プログラムの費用は渡航先や渡航期間によって様々なため一概にいくらとはいえません。  
以下に主な費用項目を記載しますので参考にして各自で資金計画を立ててください。

※「[交換留学\(授業履修型\)受入校リスト](#)」、[学生体験談](#)も参考にしてください。

協定校へ 払う費用	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業料(Tuition fee)は多くの協定校で免除されるが、「Registration fee」「Facility fee」「Student Service fee」等が発生するのが一般的(円換算で1~5万円が一般的だが米国は高額な可能性あり)</li><li>・米国やオーストラリアの協定校の中には授業料(Tuition fee)がかかる場合がある</li></ul>
渡航費 (主に航空 券代)	<p>航空会社、行き先、直行便/経由便、時期、時間帯により様々</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・航空券など多額の費用がかかる準備は、できるだけ状況が確定してから購入すること</li><li>・不確実性に備えるため、変更可能のオプション付きのものを購入すること</li><li>・できるだけ経由便ではなく、直行便で渡航すること</li></ul> <p>(経由便にすると、経由地の国・地域の危険レベルに左右されてしまい、不確実性が増すため)</p>
海外旅行 保険	<ul style="list-style-type: none"><li>・大学指定の保険に必ず加入</li><li>・費用は6ヶ月の場合: 約9万円、12ヶ月の場合: 約18万円</li><li>・協定校からの指示、留学先国のビザ取得要件により、別途指定の保険加入を求められることもあり</li><li>・欧米の一部の大学では年間50万円以上の高額な保険加入が必要な場合あり</li><li>・詳細は保険についてのQ&amp;Aを確認すること</li></ul>
住居費用・ 生活費	<ul style="list-style-type: none"><li>・住居は、協定校の寮もしくは民間の宿泊施設を利用</li><li>・手配は協定校がサポートしてくれることが多い</li><li>・その他食費、日用品費、通信費など生活していく上で必要な費用がかかる</li></ul>
諸手続費用	<ul style="list-style-type: none"><li>・語学能力試験受験料、パスポートやビザ取得に関わる費用、予防接種のための費用、海外送金に関わる費用など</li></ul>

※留学先大学への出願手続きやビザ取得の手続きの際、「[金融機関の残高証明書](#)」を求められることがあります。  
詳しくはビザ申請の解説ページにて確認してください。

# 利用可能な奨学金制度はありますか？

本学の奨学金制度としては以下2点あります。

## (1)芝浦工業大学海外留学奨学金

- ・正規課程在籍の日本人学生であれば全員が対象となる奨学金制度  
(留学生でも正規学生でも、受給している奨学金との併用条件を満たせば対象となる場合あり)
- ・月額4万円～10万円(渡航先の国・地域や成績により金額が異なる)を渡航月数分支給
- ・詳しくはウェブサイトを確認すること

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

★本奨学金は、留学申請と同時に申込みとなるため、別途手続き不要

★後日、協定校からの受入許可書(LOA)を受領後、LOA記載のプログラム期間により支給月数を計算  
→支給月額を通知

## (2)芝浦工業大学海外留学授業料支援奨学金

- ・授業料が免除されない協定校に留学する場合、本学での学費に加え、協定校に授業料・その他の費用  
(施設利用料・登録料など)の支払いが必要
- ・優秀な学生が休学を伴わずに協定校に留学する場合、授業料の全額または一部を支援する奨学金制度あり
- ・協定校に支払う授業料(施設利用料や登録料などその他の費用は除く)を上限に奨学金を支給
- ・申請資格等は以下のURLで確認すること

★申請する場合、学内出願の期日までに以下URLより申請すること

★英語スコア証明書や教員の推薦書も必要なため、余裕をもって準備すること

<https://forms.office.com/r/JPxQ0adL6d> \*学内アカウントよりログイン後、回答すること

## Q:その他の奨学金制度はありますか？

- ・企業、財団、地方自治体などが、長期留学する学生を支援するために奨学金制度を設けている場合あり
- ・各自で情報収集して申し込むこと

※学外奨学金額の月額換算額が、「芝浦工業大学海外留学奨学金」の奨学金月額を超過する場合、「芝浦工業大学海外留学奨学金」は支給されないため、採択された場合は**必ず**国際部に詳細を報告すること

# 海外旅行保険について

## Q:本学指定の保険はどのような内容ですか？

- ・本学では、海外における提携病院数が充実している**AIG海外旅行保険**を採用
- ・費用は6ヶ月の場合: 約9万円、12ヶ月の場合: 約18万円(渡航年度により変動するため加入時に要確認)
- ・24時間365日日本語対応可能な安心サポートデスクにも合わせて加入  
↳安心サポートデスクでは、「体調が悪いので病院を紹介してほしい」「パスポートを紛失してしまったがどうすればよいか」「ATMからキャッシュカードが出てこなくなった」等あらゆる問い合わせに対応

補償項目	保険金額	補償概要
傷害死亡	2,000万円	渡航中に事故によるケガが原因で死亡した場合
傷害後遺障害	2,000万円	渡航中に事故によるケガが原因で身体に後遺障害が生じた場合
治療・救援費用	無制限	渡航中にケガや病気で治療を受けた場合の治療費や、3日以上入院した場合に日本から親族が現地へ駆け付けた際の費用を補償。 ※2024年度の留学条件のひとつとして、治療・救援費用が無制限のものに加入いただきます。
疾病死亡	1,000万円	渡航中に病気が原因で死亡した場合
個人賠償責任	1億円	渡航中に他人にケガをさせたり、お店の品物を壊して賠償責任を負った場合等
携行品損害	10万円	渡航中に携行したパソコン等を盗まれたり、落下させ破損した場合等
航空機寄託手荷物遅延	10万円	航空機搭乗時、預けた手荷物が到着後6時間以内に目的地に運搬されなかった場合
航空機遅延	2万円	悪天候や機体の異常などの理由で、搭乗予定の航空機が6時間以上遅延したり、欠航・運休となった場合

## Q:ビザを取得するにあたって大使館が指定する保険に加入するよう言われました。どうすればよいですか？

- ・その場合、指定された保険に加入すること
- ・ただし、その補償内容が本学が指定する保険(および危機管理サービス)の内容を満たしていない場合は、本学指定の保険(および危機管理サービス)にも加入が必要。



## その他のよくあるご質問

### Q:出願すれば必ず希望の留学先に留学できますか？

- ・学内審査と協定校審査の両方にパスする必要があるため、必ずしも希望の留学先に留学できるわけではない
- ・学内審査では本学を代表する留学生として相応しいか審査
- ・また各協定校の受入枠数を超えて希望が集中した場合には成績や英語力を基に出願者を決定
- ・第2希望以下での承認となる可能性もあり
- ・協定校出願は、学内審査で出願を認められた協定校に対してのみ出願可能
- ・出願後に協定校が定める基準に従って協定校が審査
- ・ただし、協定校審査を通過しても留学が確定したわけではなく、別途学内で渡航審査を実施

### Q:協定校が求める受入基準(語学力等)はいつまでに満たせばよいですか？

- ・学内審査の時点では満たしていない場合も「満たせる見込みである」と申告すれば出願可能
- ・原則として協定校へ出願する時点において満たしている必要あり
- ・ReadingやListeningだけでなく、4技能の能力が求められことも少なくない
- ・留学先に受け入れてもらうだけでなく、渡航後の生活を楽しむためにも、今から英語力を鍛えておくこと

### Q:留学時期を迷っています。秋留学と春留学の違いは何かありますか？

- ・大きな違いはないので、自身の学修計画(履修単位数や必修科目との調整など)を考慮すること
- ・ただし、海外の大学では8-9月(秋学期)から1学期が始まるのが一般的
- ・そのため、1-3月(春学期)出発の場合は、現地の2学期目から途中参加する形になり、やや難易度の高い授業(応用編)であることが多い

## その他のよくあるご質問

### Q:奨学金はいつ入金されますか？

- ・プログラム期間の間、毎月、月末に登録口座に振り込み
- ・月末が祝日等の場合は、前営業日を目途に振り込み
- ・口座の登録方法等は学内審査後の手続き説明会で説明予定

### Q: どのような科目を履修すればよいですか？

- ・履修する科目は自由
- ・単位互換を希望する場合には、事前にクラス担任や指導教員に要相談
- ・体験談も参照すること <https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/report.html>

### Q: 必ず休学が必要ですか？

- ・休学なしで留学できるかどうかは各学生の状況によって異なる
- ・所属学科・専攻のカリキュラム上必要かどうか確認すること(留学期間中の必修科目・取得単位の取り扱い、進級要件、卒業要件等)
- ・単位取得状況、就職活動・大学院進学への影響(両立できるかどうか)等も考慮すること
- ・留学にはリスク・不確実性(留学先で単位を取得できない可能性、途中で帰国せざるをえない場合等)が伴うため、総合的に判断すること
- ・休学する場合の相談・手続きは、学生課もしくは大学院課で別途行うこと
- ・学則上、**入学初年度の1年前期(学部・大学院)は、休学することはできないので注意すること**  
[https://www.shibaura-it.ac.jp/campus\\_life/class/index.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/class/index.html)

### Q: 2セメスター以上留学したいのですが、どうすればいいでしょうか？

- ・協定校の多くが受け入れ学生の定員を設けている
- ・仮に2セメスター以上留学希望の場合も、留学希望者全員の希望に最大限沿うため、1セメスターごとに定員残枠数に基づき審議を実施
- ・2セメスター目に1セメスター目と同じ留学先で留学継続できない可能性あり

春休みには  
スタディツアーも  
実施予定！

# フランス・クレルモン工科大学交換留学説明会

11月22日(水)12:40-13:10  
大宮GLC及びZoomで実施

<https://shibaura-it.zoom.us/j/94431449268>

当日は10:00-17:00の間で30分程度  
交換留学面談(対面)も予約可能！

<https://forms.office.com/r/Yf3rYGEJ5a>

春休みも  
英語 **で** 学ぶ！  
スタディツアー  
ヨーロッパ2か国横断プログラム

説明会

2023年11月17日(金)12:40-

渡航先: ①ドイツ ポーフム応用科学大学  
②フランス クレルモン工科大学

期間: 2024年3月9日(土)10日(日)~3月25日(月)

①3月9日(土)~3月16日(土)ドイツ ポーフム応用科学大学

②3月16日(土)~3月25日(月)フランス クレルモン工科大学

★募集期間★ 11/17-12/3

詳しくはこちら⇒



クレルモン工科大学Webページ

<https://www.clermont-auvergne-inp.fr/>

交換留学Webページ

[https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long\\_term.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html)

スタディツアーWebページ

[https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/other\\_program.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/other_program.html)



語学留学  
おススメコース  
紹介 vol.1

アジアパシフィック大学  
4週間



Asia Pacific University (APU)



30日間

【日程】2024年2月24日(土)~3月24日(日)

【募集人数】50人【滞在先】ホテル or 大学寮

【費用】42万円\*

(航空券・宿泊費・授業料・平日朝昼の食事代・週末のフィールドトリップ費用込)

\*の費用はプログラム費用から支給される奨学金の最大額(7万円)を差し引いた自己負担額です。

参加理由 pick up!

- ・英語力(リスニング力、スピーキング力)をアップさせたい
- ・海外経験をしてみたい、新しい価値観に触れたい
- ・今後長期留学を考えているので準備のため

過去のプログラムの様子は  
こちらのQRコードから  
ご覧いただけます。



プログラム  
満足度  
100%\*

英語授業  
満足度  
97%\*

世界各国からの  
留学生と  
共に学ぶ



APUの4週間プログラムは、英語授業はもちろん、APU内でのアクティビティや週末のツアーなど充実した研修内容となっています。お値段も欧米への留学と比較すると同じ期間で半額程度で留学することができます。

英語のクラスは研修初日のプレジメンテーションテストにて6段階のクラス編成となり、自身の語学力に合ったレベルで授業を受けることができます。参加者の多くの方がリスニング力とスピーキング力向上を感じています。初級者から上級者の方まで歓迎です★

APUは「国際体験が充実している大学」としてアジア全体でもトップクラスの大学です。語学研修にも世界各国から留学生が参加しており、共に学ぶことができます。キャンパスはクアラルンプール市内で最も治安が良いエリアにあり、近代的なキャンパスが特徴です。

\*23年夏休み語学研修参加者の9割以上の参加者に回答頂いたアンケート結果からのデータです。  
【プログラム全体満足度】では、100%が満足・やや満足に回答。  
【英語授業満足度】では、97%が満足・やや満足に回答。



週末には、クアラルンプール市内観光やモスク訪問、遊園地でのアクティビティなどに参加できます。APUキャンパス内のイベント(フードフェスティバル、スポーツイベント)などへの参加の機会もあります。東南アジアの中でも、マレーシアは英語を話せる方が多い為、街中でも英語が通じます。春休みを利用して、新たな経験をしませんか？



募集資料・お申込みはこちら

国際部 国際プログラム推進課

outbound-esl@ow.shibaura-it.ac.jp 03-5859-7140

11月19日(日)まで募集中！

[https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/short\\_term.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/short_term.html)



# 参考情報

(マレーシアオフィス 石崎)

## 世界中の協定大学

芝浦工大の強みは約200の海外協定校

海外協定締結校 | 芝浦工業大学

shibaura-it.ac.jp/global/summary/partner\_univ\_and\_institutes.html

芝浦工業大学 SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

受験生 在学生・保護者 卒業生 企業・研究者 一般

LANGUAGE SEARCH

新着情報 研究 グローバル 芝浦工業大学とは 入学案内 学生生活・キャリア支援

### 海外協定締結校

← 本学の取り組み

海外協定締結校

推進プロジェクトについて →

SGU事業基本構想 →

出身国別海外留学生受け入れ数 (2018年度、国名順) →

出身国別海外留学生受け入れ数 (2018年度、人数順) →

実績 →

グローバル化の活動内容 →

アクセス お問い合わせ 公開講座 寄付

本学は、理工系単科大学として、世界各国の理工系学部を有する大学と学術交流協定 (MoU:Memorandum of Understandings) を交換し、学生の派遣と受け入れ、共同研究、職員交流等の活動を行っています。協定を交わす際の基本的な考え方は以下の通りです。

1. その国・地域のトップクラスの理工系学部を有する大学
2. 各種の世界ランキングにおいて本学と同等かそれ以上の高い評価を得ている大学
3. 協定締結後すぐに具体的な学術交流の見込める大学

2023年4月現在の海外協定校は以下の通りです。

アジア アフリカ 欧州 オセアニア 中南米 北米



## 協定校出願の流れは？

- 1) セメスター留学では、本格的に海外の環境に馴染み、英語も格段に上達する
- 2) 留学の理由と達成目的を明確にしたうえで、それにマッチした大学を選ぶ
- 3) 芝浦生でそこに留学した人がいれば、体験談を読んだり、その人から直接話を聞く

## ファーストステップ

大学選びなどの具体的なアドバイスについては、国際部の方や私に個別に連絡をください。

**説明は以上です。**

**【お問合せ】**

**国際部 国際プログラム推進課**

**[study-abroad@ow.shibaura-it.ac.jp](mailto:study-abroad@ow.shibaura-it.ac.jp)**

**03-5859-7140**

**参考：協定校出願以降のプロセス**

**学内審査終了後に  
改めて説明しますが  
興味ある方は引き続きご覧ください。**

# 協定校出願の流れは？

- ★**学内審査結果のお知らせ後、1週間を目途に国際部から協定校にノミネーションメールを送信します。**
- ・ノミネーションメール:「この学生がSITを代表する交換留学生として、正式に貴校に出願することになりました」という趣旨のメール（学生・教員にもCCするので必ず確認すること）
- ・一般的にこのメールに返信される形で協定校から出願手続き案内が来る
- あとは、その案内にそって、学生自らが主体的に手続きを進めること**
- ・学内手続き用の書類セットや、進捗確認用FormのURLも送付

		協定校	学生	教員	国際部
2月	中				
	下		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内審査の結果確認 2024年2月29日(木)通知予定</li> <li>・ノミネーションメールを確認し出願準備を開始</li> <li>・学内手続き書類セットや、進捗確認用Formも確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履修科目の指導</li> <li>・推薦状作成</li> <li>・出願にあたり必要な書類がある場合は学生からのリクエストに応じて作成</li> </ul>	協定校へノミネーションメールを送信
			協定校出願準備		出願にあたり必要な書類がある場合は学生からのリクエストに応じて作成
3月	上		協定校出願		
	中	受入審査	学内手続き		
	下				
6月	上		協定校審査の結果確認 (留学可否の確定)		

スケジュール例※協定校によって異なります

# 協定校出願の注意事項は？

## 協定校出願準備

## 協定校出願

→出願期日を確認し進捗確認Formに記入→準備状況を適宜記入→出願が完了したら報告

- ・協定校出願は学生各自で行うこと
- ・必要書類、出願方法、提出期日などは協定校によって異なるため、協定校Webサイト等で確認すること
- ・手続きを怠った場合は留学できなくなる可能性もあるので注意すること
- ・申請は一度で受理されず、修正を求められる場合もあるので早めに行うこと
- ・年度によって必要書類や出願方法が変わることがあるため、先輩の話を鵜呑みにせず必ず自分で調べる

- ・**協定校から「成績証明書」「語学力を証明する書類」をこの時点で求められる場合あり**
- ・**事前に要不要を確認し、提出が必要な場合は、期限までに試験を受験して必要なスコアを得ておく**

・**教職員が作成・サインすべき書類がある場合は早めに相談すること**

- ・履修登録書や推薦状などアカデミックな内容を含むものは、教員に依頼すること
- ・単なるノミネーション関係の書類は、国際部に依頼すること
- ・在籍証明書や成績証明書は、証明書自動発行機(バピルスメイト)で購入すること  
(通学する機会がない場合は、学生課または大学院課に連絡して発行を依頼すること)

・宿泊施設も協定校に依頼できる場合があるので、この時点で協定校に相談すること

## 協定校審査の結果確認

(留学可否の確定)

- ・合格の場合、1ヶ月程度で受入許可書が発行される(LOA: Letter of Acceptanceと呼ばれることが多い)
- ・LOAはビザ申請にも必要になることが多いため大切に保管すること
- ・LOAが発行されたらコピーを国際部に提出すること(進捗確認Form提出)
- LOA記載の留学期間に基づき、芝浦工業大学海外留学奨学金の支給期間を仮計算して、支給予定月数を知

# 学内手続き

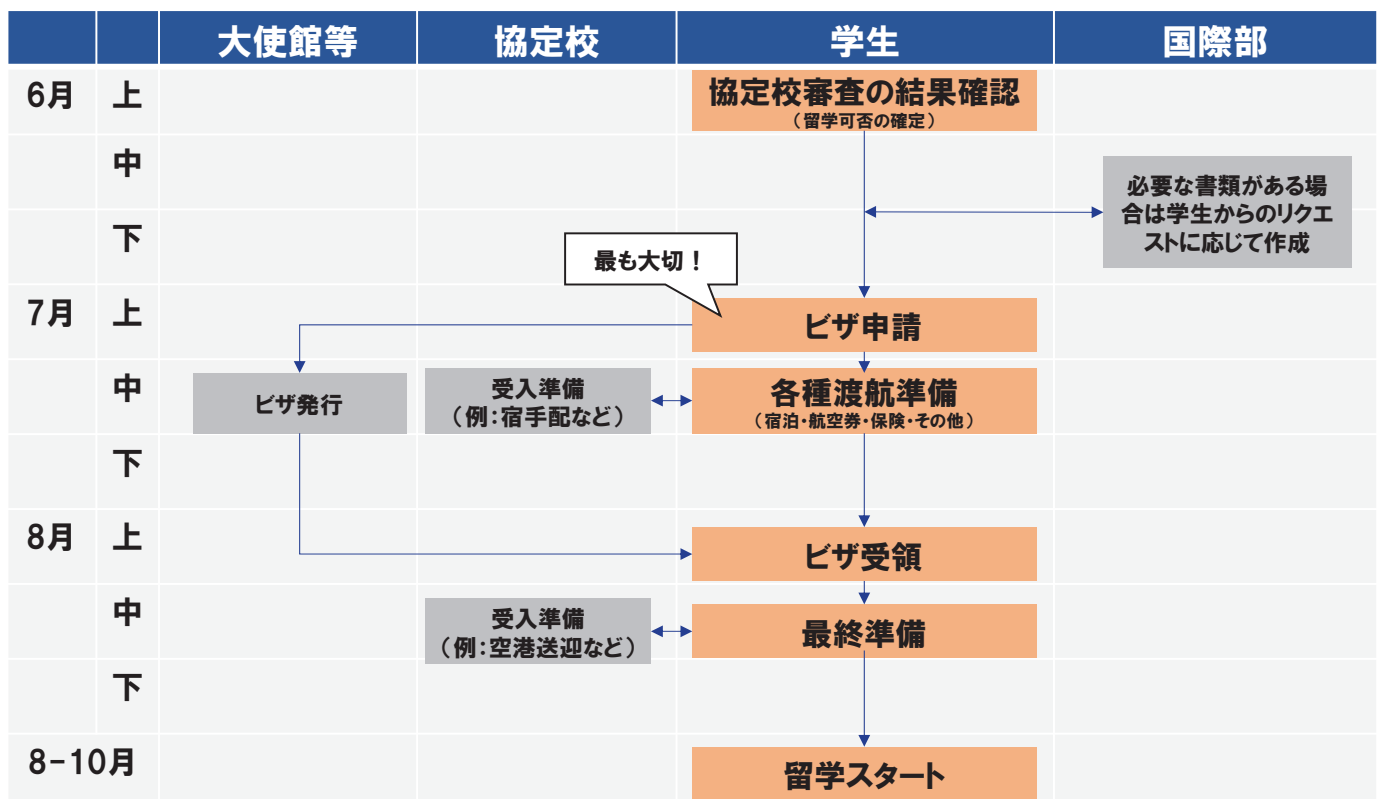
協定校出願が一段落したら、学内手続きも進めてください。  
詳細は、学内審査通過後にご案内予定

- ・「海外留学プログラム渡航誓約書」の提出
- ・奨学金受け取り金融機関口座の登録
- ・JASSO家計基準アンケートの回答

※進捗確認用Formにて提出

## 渡航準備の流れは？

スケジュール例



# 渡航準備の注意事項は？

## ビザ申請

### →進捗報告Formで適宜状況を記入

- ・ビザ申請も学生各自で行うこと
- ・ビザの有無、申請書類、申請方法、所要時間等は国・渡航期間によって異なるため、各自で確認して進めること
- ・手続きを怠った場合は留学できなくなる可能性もあるので注意すること
- ・申請は一度で受理されず、修正を求められる場合もあるので早めに行うこと
- ・年度によって必要書類や出願方法が変わることがあるため、先輩の話を鵜呑みにせず必ず自分で調べる

### ・ビザ申請は他の準備にも影響するため、すべての準備の中心軸に据えて進めること

### ・ビザ申請に必要な書類の一例

#### ①パスポート

#### ②協定校からの受入許可書(LOA)

#### ③海外旅行保険の加入証明書

#### ④本学発行の推薦書

#### ⑤十分な留学資金をもっていることの証明書(銀行残高の証明書や奨学金受給証明書)

など準備に時間がかかるものも含まれる

- ・他にも、戸籍の英訳などが必要な場合あり  
(役所等で英文証明書が発行されない場合は、公的書類の英訳サービス会社等を利用すること)
- ・基本的には受入許可書(LOA)と共に手続きの案内があるため、指示に従って準備を進めること
- ・大使館のホームページ等にも情報あり

※健康等に関する証明書を求められる可能性あり

学業に専念できるだけの資金があることを証明するために、貯金残高の証明を求められることがある。

例)「1ヶ月2,000ユーロ×渡航月数分」=円換算で100万円以上の残高証明書等。  
大使館ページなどで確認できるので、必要な場合は金融機関にて英文残高証明書を発行してもらうこと。

### ・協定校出願時と同様、教職員が作成・サインすべき書類がある場合は早めに相談すること

# 渡航準備の注意事項は？

## 各種渡航準備

(宿泊・航空券・保険・その他)

ビザ申請と並行して、宿泊先、航空券、保険等、渡航するための準備すること

### →進捗報告Formで適宜状況を記入

#### 【保険】

- ・本学指定の保険に加入(加入案内は進捗報告Formからダウンロード)
- ・国によってはビザ申請時に保険の加入証明書を求められるので早めに加入
- ・渡航日が決まっていなくても、渡航日前であれば無料で期間変更が可能のため、仮の日程で購入も可能
- ・海外旅行保険は、出発日(日本の自宅を出発する日)から、帰国予定日(日本の自宅に帰る日)までをカバーしていることを確認
- ・保険の加入状況についても進捗報告Formで報告すること

#### 【宿泊先】

- ・出願時か受入許可受領後に協定校に宿泊の手配を依頼できることが多い
- ・協定校から案内がない場合も、まずは協定校に相談
- ・宿泊先を自分で手配することは難しい
- ★健康状態に関する証明書等が求められる可能性があるため、早めに確認して準備すること
- ・宿泊先についても進捗報告Formで報告

#### 【航空券】

- ・原則としてビザが発行されてから購入すること(ビザが発行されず、予定日に出発できない可能性があるため)
- ※ビザ申請時に往復航空券のEチケットコピー等を求められる場合があるため、早めにスケジュールを確定させるか、変更可能な航空券を購入すること
- ※現地到着日は協定校からの案内をよく読んで決定すること。通常、協定校が推奨する到着日が定められている
- ※近年、疫病、テロ、政変など、途中帰国せざるをえないような事案の発生頻度が高まっているため、帰国便はなるべく安価に変更可能なチケットを購入すること
- (例・2019年度の新型コロナウィルス流行時には、欧州の一部プログラムで途中中期国が発生)
- ・航空券を購入したら、進捗報告FormにEチケットのコピーをアップロードすること

#### 【銀行口座・通信手段】

金融や通信のサービスは多種多様なため、自身のニーズに合致するサービスを利用すること

# 渡航準備の注意事項は？

## ビザ受領

- 取得できたら進捗報告Formで報告

## 最終準備

- 休学する場合は学生課(大学院課)で事前に相談し手続きを行う  
[https://www.shibaura-it.ac.jp/campus\\_life/class/transferred.html](https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/class/transferred.html)
- 現地空港から大学や宿泊先までの道のりなどを確認する等、渡航前の最終調整を行うこと**
- 行程が決まったら進捗報告Formで報告

# 渡航中～帰国後

- 渡航中は毎月「在籍確認書」の提出を行うこと  
(Formへアップロード)
- 提出タイミングは、到着月は到着直後、翌月以降は各月の1日
- 「在籍確認書」が提出されない場合は奨学金支給不可
- 各学科にて定められた提出物がある場合はそれに従うこと(週報など)**
- 留学先で取得した単位の認定については帰国後に学科教員の指示に従って進めること(帰国前に単位については相談しておくことが大前提)**